

法政大学アカデミーOB合唱団 9th Concert

オラ・イエイロ 作曲

Ubi Caritas/Northern Lights/Sanctus: London

指揮 尾崎 徹

グスタフ・マーラー作詞・作曲 大竹くみ 編曲

混声合唱とピアノのための **さすらう若人の歌**

指揮 尾崎 徹 ピアノ 巨瀬 励起

伊藤 千鶴 作詩 吉岡 弘行 作曲

合唱組曲 **キュージューヌ** (混声合唱版)

スパゲッティ ペスカトーレ/インド風チキンカレー
パエリア/オムレツ/大阪風お好み焼き

脚本・演出 永井 寛孝

指揮 尾崎 徹 ピアノ 巨瀬 励起

富澤 裕 編曲

クイーン 「ジュエルズ」より

ボヘミアン・ラブソディ/愛にすべてを
ウィ・ウィル・ロック・ユー/伝説のチャンピオン
ボーン・トゥ・ラヴ・ユー

ピアノ 尾崎 徹 ベース 井手口 雅 ドラムス 福田 隆

2017年 3月 12日(日)

15:40 開場 16:00 開演

川口総合文化センター リリア 音楽ホール

JR京浜東北線 川口駅 西口正面 徒歩1分

東京駅から:JR京浜東北線で約27分

新宿駅から:JR埼京線~赤羽駅乗り換え~JR京浜東北線で約17分

入場料 1,500円(全席自由)



ピアノ **巨瀬 励起** (こせ れいき)

福岡県出身。東京芸術大学音楽学部楽理科卒業。ピアノを田中美江、田代慎之介、小林道夫、川崎ヴァイセンボルン操、徳丸聰子の各氏に、指揮法を高階正光氏に師事。声楽・器楽の伴奏者として、またオーケストラの鍵盤楽器奏者として数多くの演奏会・放送等に出演。オペラの分野では様々なプロダクションにスタッフとして参加するほか中・小規模の公演の伴奏も多数手掛け、これまでに東京文化会館主催『オペラ BOX』、横浜みなとみらいホール主催『オペラシリーズ～みなとみらい流』、ムジカーザ主催のオペラ・シリーズ、はなみがわ風の丘 HALL 主催『小空間オペラ』等に出演。ソロにも意欲的に取り組み、これまでに開催したリサイタルではリスト編曲の《幻想交響曲》のほか、アルカン、シュンケ、N. ブルクミュラーなど 19 世紀の周縁的な作曲家の作品も取り上げている。CD：与那城敬／First Impression (EXTON)、松井利世子／グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ第 1 番～第 3 番 (VISION CLASSIC) 他。



ベース **井手口 雅** (いでぐち まさし)

15 才でギターを始め、X JAPAN の hide に強い影響を受けロックな高校時代を過ごす。18 才の時にベースに興味を持ちそのまま転向。23 才でハコバンの仕事を始めるのをきっかけに、フォーク、R&B、アイドル、ヒーリング、ゴスペル、ニコニコ等のジャンルレスなライブサポート、レコーディングをこなす一方 2013 年から本格的にウクレレプレイヤーとして活動を開始。二年に一度開催されるウクレレのコンテスト、ジ・ウクレレコンテストでは関東代表として 2013、2015 に出場。ウクレレではロックな要素を取り入れて演奏することに重きを置き活動中。現在はロックなアイドル『ピスフレ』(ツイッター @Piece_of_Phrase) のプロデュース、作曲も手掛ける。



俳優・脚本・演出家 **永井 寛孝** (ながい かんこう)

劇団テアトル・エコー演技部に在籍、8 年後に退団。芸人マルセ太郎 (作・演出・出演) の喜劇上演ユニット、マルセカンパニーに、旗揚げからマルセの亡くなるまで約 10 年、全作品に参加。その後もコメディオンザボードと名称を変え、不定期に公演を重ねている。また、同時にオリジナル歌芝居集団『おっ、ぺれった』を田中真弓 (女優・声優)、竹田えり (音楽家・タレント) とともに旗揚げ、間もなく 30 周年を迎える。劇中に歌われた「納豆をおいしく食べるには」はビデオ・CD 化された。現在は劇団テアトル・エコー文芸演出部に所属。舞台出演、演出作品、テレビ・ラジオの脚本、出演多数。

法政大学アカデミー OB 合唱団

法政大学アカデミー合唱団の幅広い世代の OB・OG で構成される混声合唱団。1991 年、創立以来の常任指揮者であった福永陽一郎先生の追悼演奏会の出演を機に合唱団が発足、今年で四半世紀を迎える。1996 年に 1st コンサートを浜離宮朝日ホールで開催。以後、多くの客演指揮者および団内指揮者・尾崎徹の下、邦人作品・宗教曲・オペラやミュージカルの合唱曲をはじめ、ブスト・ラター・チルクットなど同時代の作曲家の作品まで幅広いジャンルに挑戦している。また現役生のアーリーサマーコンサートでも数多くのステージを共にしている。



団内指揮者 **尾崎 徹** (おざき とおる)

1958 年福岡県門司生まれ。4 歳よりピアノを始め、中高校時代はブラスバンドに熱中するも、大学入学後の福永陽一郎との出会いがその後の合唱人生を決定づける。卒業後も職場や法政大学アカデミー合唱団の現役・OB の指揮者を務め、OB 合唱団では 1st コンサートからその音楽面での求心力となり指揮、指導にあたっている。また指揮者としてだけでなく歌手としても活躍の場を広げ、第九やモーツァルトのレクイエムなどのソリストとして海外も含め数多くのオーケストラと共演をしている。

